

一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科					2024年度 授業計画	
時 期	1年後期	単元	学科	教科名	電装品構造基礎2	
科 目	自動車工学・自動車整備	教科書等 持参品	三級自動車シャシ		発行日	
			三級、二級自動車ガソリンエンジン			
総時限	24時限（38時間）		三級、二級自動車ディーゼルエンジン		教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、電気装置整備の実務経験がある教員により電装品の構造・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. 暖冷房装置の構造、作動を理解する。 2. 灯火装置の構造、作動を理解する。 3. 計器装置の構造、作動を理解する。 4. 自動車に使用されている半導体の役割、作動を説明できる。 5. 充電装置の構造、作動を理解する。 6. 点火装置の構造、作動を理解する。 7. 予熱装置の構造、作動を理解する。 8. 多重通信の概要を理解する。						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）						
1. 暖冷房装置の名称、作動を理解する。 2. 灯火装置の名称、作動、電気の流れを理解する。 3. 計器装置の名称、作動、電気の流れを理解する。 4. 自動車に使用されている半導体の名称、作動、回路を理解する。 5. 発電機の原理を理解する。 6. 充電装置の役割、構成部品、構造、名称、作動、電気の流れを理解する。 7. 充電装置の点検整備を理解する。 8. 点火装置の名称、役割、構成部品、電気の流れ（バッテリー～スパークプラグ、アースまで）、制御を理解する。 9. 予熱装置の構造、役割、構成部品、電気の流れ、制御を理解する。 10. 多重通信の概要を理解する。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
一級自動車工学科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が70点以上で合格とする。 自動車整備科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。 自動車整備・ボディリペア科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。 自動車整備・カスタマイズ科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。 国際自動車整備科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。						
5. 準備学習						

時 期	1年後期	単元	学科	教科名	電装品構造基礎2		
7. 授業概要（時限ごとの主な授業内容）					8. 教科書、資料、備品類		
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量	
1	■ 第7章電気装置				3級ガソリン		
2	第7章電気装置				2級ガソリン		
3	第7章電気装置				3級ジーゼル		
4	第9章 電気装置 III 灯火装置				2級ジーゼル		
5	第9章 電気装置 III 灯火装置				3級シャシ		
6	第9章 電気装置 IV 計器						
7	第9章 電気装置 IV 計器						
8	第9章 電気装置 VI 冷暖房装置						
9	第9章 電気装置 VI 冷暖房装置						
10	第9章 電気装置 VI 冷暖房装置						
11	■ 平常テスト ■ 第7章電気装置 IV 充電装置						
12	■ 平常テスト解説 ■ 第7章電気装置 IV 充電装置						
13	第7章電気装置 IV 充電装置						
14	第7章電気装置 IV 充電装置						
15	第7章電気装置 IV 点火装置						
16	第7章電気装置 IV 点火装置						
17	第7章電気装置 IV 点火装置						
18	■ 第7章 電気装置 VI 予熱装置						
19	第7章 電気装置 VI 予熱装置						
20	第7章 電気装置 VI 予熱装置						
21	第9章 電気装置 VII 電気装置の配線						
22	■ 平常テスト						
23	■ 平常テスト解説						
24	■ 期末試験						
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							

■：対面授業